

上牧幼稚園「防災教室」開催報告

- 1 日 時：平成 24 年 12 月 14 日（金） 10：15～11：00
- 2 場 所：奈良県北葛城郡上牧町 上牧幼稚園
- 3 講 師：NPO 法人さくらネット 河田のどか
神戸消防 消防士 井上奈緒
（陪席）NPO 法人都市災害に備える技術者の会 伊藤東洋雄
上牧町町議会議員 辻 誠一
- 4 対象者：上牧幼稚園園児 約 200 名
未就児 50 名 保護者 50 名
園長（1 人） 教頭（1 人）担任（14 人）
- 5 演目：（1）地震の写真を見てみよう！ 津波の写真を見てみよう！
（2）紙芝居：『3びきのこぶたの「ぼうさい」』
（3）クイズ： ×クイズ 6 問を実施
（4）手遊び：ぐらぐらじしん
- 6 内容：（1）地震の写真を見てみよう！ 津波の写真を見てみよう！
内容：阪神淡路大震災の家屋倒壊の写真、東日本大震災の津波到来の
写真を見せ、災害や地震・津波の被害の様子などの説明を行った
（2）紙芝居
紙芝居の目的：地震の際に自分の身を守る方法を学ぶ
地震時のときの 3 つの約束
・いつも部屋をきれいにお片づけしておくこと
・地震が起きたら、【だんご虫のポーズ】で頭を守ること
・地震が起きても、慌てて外に出ないこと
あらすじ：仲良しの 3 匹の子ぶたの兄弟は、ぐらぐら丘に引っ越すこ
とにしました。しかし、ぐらぐら丘は“地震が起きるかもしれない”
とされています。お母さんブタは、3 匹に地震が起きたときのた
めの「備え」の 3 つの約束を教えてくださいました。3 匹が引っ越したある
日、大きな地震がおき、3 つの約束を守っていなかったトントンとぶ
ー子はケガをしてしまいました。しかし、しっかり約束を守っていた
ぶーぼうは無事でした。3 匹は、これから地震のときの 3 つの約束を
守ることを約束し、その後も仲良くしあわせに暮らしました。
（3）クイズ（紙芝居のふりかえりも踏まえた ×クイズを実施）
 - 1 . けがをしなかったのは、「ぶーぼう」である。
（けがをしなかったのは、しっかりもののぶーぼうです）
 - 2 . 地震はいつ起きるか決まっている。 ×
（地震はいつ起きるかわからないよ！）
 - 3 . 地震のときは、だんご虫のポーズで頭を守る。
（地震が起きたときは、だんご虫のポーズで頭を守ろう）

4. 地震で揺れているときに、走って外に逃げる。 ×
 (地震の揺れがおさまってから逃げようね)
5. 地震の揺れがおさまってから外に出る時は、靴を履き替える。 ×
 (お外に避難する時は、靴を履き替えずに外に出よう)
6. お母さんブタが教えてくれたのは、3つの約束である。
 (お母さんブタが教えてくれた3つのお約束、確認してみよう)
- (4) 手遊び:「山小屋いっけん」の替え歌

目的:地震の際に頭を守る、だんご虫のポーズを体験し覚える

歌:こぶたが 一匹 おりました
 あるとき お家が 揺れました
 ぐらぐら ぐらぐら 地震だよ
 さあ、どうしよう?
 たすけて たすけて 地震だよ
 大丈夫だよ、落ち着いて!
 1、2、3、で変身だ!
 みんなでダンゴ虫

7 防災教室実施状況:



防災教室が始まるよ!



講師のお姉さんと尾崎園長 井田教頭



3びきのこぶたの
紙芝居が始まるよ



真剣に紙芝居に見入る園児達



クイズ か×か



クイズの答え



だんご虫のポーズ



地震が来たら机の下に逃げる

8 感想

3歳から5歳の幼稚園児200人と来年入園する未就児50名そしてそのお母さん達も一緒に地震について熱心に聞いてくれました。

お姉さんのお話も静かによく聞いてくれました。3匹の子豚が地震に遭ったときのお話が面白かったようです。クイズも真剣に考えていました。

また、お姉さんと一緒の手遊びも楽しそうにしていました。

(伊藤 記)

感想

短い時間で人数も多い中、最後まで集中してくれました。紙芝居の内容もよく理解してくれ、その後のクイズでは、ほとんどの園児が全問正解でした。クイズの中に、幼稚園の避難のお約束の1つ、「外に避難するとき、外履きに履き変えない」ことに関する内容を取り上げました。お約束がしっかり園児たちに浸透しており、ほぼ全員が正解で、これには先生方も驚いておられました。日頃の積み重ねが、いざというときに子どもたちの命を守ることにつながると感じました。最後の手遊びは、園児にも先生方にもご好評をいただき、今後幼稚園の手遊びに盛り込みたいというお声をいただきました。日常の保育の一環として活用できるプログラム開発が、幼稚園の防災啓発には欠かせないと感じます。

(河田 記)